

A	キャラクターの名前	レベル: 2	種族: 人間 性別:	
			属性: 混沌にして中立 年齢:	
			背景: 辺境の者(略奪部族) 信仰:	
			クラス: バーバリアン2 プレイヤー名:	
B	習熟ボーナス +2			
	能力値 (27pt)	能力修正	セービングスロー	
	筋力 15 → +3	0	○	筋力ST +5
	敏捷力 14 → +2	2	○	敏捷ST +2
	耐久力 14 → +2	1	○	耐久ST +4
	知力 8 → -1	8	○	知力ST -1
	判断力 12 → +1	12	○	判断ST +1
	魅力 10 → +0	10	○	魅力ST +0
C	技能 計 習熟 クラス 能力 その他			
	威圧 +2 種族 ○ +0 0			
	運動 +5 背景 ○ +3 0			
	隠密 +2		+2	0
	軽業 +2		+2	0
	看破 +1		+1	0
	芸能 +0		+0	0
	交渉 +0		+0	0
	自然 +1 ○ ○ -1 0			
	宗教 -1		-1	0
	生存 +3 背景 ○ +1 0			
	捜索 -1		-1	0
	知覚 +3 ○ ○ +1 0			
	治療 +1		+1	0
	手先の早業 +2		+2	0
	動物使い +1 ○ +1 0			
	はつたり +0		+0	0
	魔法 -1		-1	0
	歴史 -1		-1	0
	受動判断力(知覚) 13		10	
D	個性と背景 インスピレーション:			
	個人的特徴 :			
	放浪癖に駆られ、故郷の地から離れた。			
	貯金やお行儀は持っていない。それは腹ペコのアウルベアに意味がない。			
	理想的 : 「変化」			
	命とは季節のようなもので、常に変わり続け、			
	そして我々は変わらねばならない。			
	繋がり :			
	部族から追放されたが、そこには仲の良い奴も悪い奴もいる。			
	見返してやるのには力と凄い獲物が必要だ。			
	欠点 :			
	何事も暴力で解決だ！			
E	武器・防具、道具への習熟			
	軽装鎧 ○ 盾 ○			
	中装鎧 ○ 単純武器 ○			
	重装鎧 ○ 軍用武器 ○			
	・楽器(太鼓)			
F	イニシアティブ +2 ← +2	敏捷	特技	その他
	移動速度 30ft ← 30	種族	鎧	その他
	AC 14 ← 10	盾	敏捷	他
	ヒットポイント 最大ヒットポイント: 23 一時ヒットポイント:			
G	種族特徴			
	言語: 共通語、オーク語、巨人語			
	・威嚇			
	・執拗な耐久力: 1回/日			
	・凶暴な攻撃			
H	クラス特徴			
	・激怒(2回/日): +2			
	・鎧わぬ守り			
	・危険感知			
	・向う見ずな攻撃			
I	特技やその他の特徴			
J	装備品 猪の毛皮			
	グレート・アックス 背負い袋			
	メイス 毛布			
	ジャベリンx5本 保存食x10、水袋			
	ベルトポーチ 火口箱			
	旅人の衣服 松明x10			
	杖 食器			
	狩りの罠 束ねられた麻ロープ50ft			
		金貨10枚		
K	呪文	記載欄を参照		

[A] キャラクターシート：

このシートには君がゲームをするのに必要な情報がまとめられている。また君が得た宝物、経験値などを記入するのにも使う。

[B] 能力値と能力修正値、セーヴィング・スロー：

能力値は身体や心の才能を表すもので、高いほどよい。能力値が高ければ能力修正値も高くなる。

☆何かを行おうとするとき、能力値チェックを要求されることがある。その場合はd20を振り、能力修正値を加算する。

☆判定の際に、君が得意とすることであるなら、「習熟ボーナス」を加算できる。また「有利」な判定ならd20を2回振って良い値をとる。「不利」なら2回振って悪い値をとる。

呪文や毒、恐怖、罠、ドラゴンの炎などに耐えられるか否かは能力値に対応したセーヴィング・スロー(セーヴ)で判定する。

☆セーヴの際には1d20に要求された種類のセーヴ値を加える。出目で20が出たら常に成功、1なら失敗となる。

[C] 技能チェックのやり方：

物を登ったり泳いだりといった「できること」は技能で表される。君は蛮族として戦い方と野外生活の術を身につけている。

☆技能チェックは1d20して「計」を加える。結果は高い値であるほどよい。

[D] 個性と背景、インスピレーション：

これらは君の性格や求める行い、社会への繋がり、欠点を表している。ゲーム中に特徴を反映したプレイを行えば、DMから「インスピレーション」を与えられる。

☆インスピレーションを消費することで、判定の際に「有利」を得ることができる。

また、他のプレイヤーが良いプレイを行ったと考えたとき、君が持っているインスピレーションを譲ることができると。

[E] 武器・防具、道具への習熟：

君はこれらの武器や防具、道具をペナルティ無しに利用できる。

[F] 戰闘の仕方：

君は戦闘の最初にイニシアチブチェックを行う(1d20)。最も値の高いものから行動し、以下、高い順に行動を解決する。

君は移動アクションを用いて、自分の移動速度だけ移動できる。HPやアーマークラス(AC)は君が敵からの攻撃に対し、どれくらい耐えられるかを示す。高いほどタフで攻撃を受けにくく。

☆君は1ターンに1回攻撃ができる。攻撃の判定には使用した武器の攻撃ロールに+1d20を加える。この値が敵のAC以上なら命中だ！ダメージを振れ。出目が1なら外れだが、20ならクリティカルだ。DMにクリティカルについて聞いてみよう。

[G] ハーフオークの種族特性：

暗視60ft：暗闇の中を60ftまで見渡すことができる。

威嚇：〈威圧〉への習熟を得る。

執拗な耐久力：hpが0以下になったが死んでいないときに、代わりにhp1になる。この能力は大休憩をするまで再び使えない。

荒々しい攻撃：近接攻撃でクリティカルしたときに、武器のダメージダイスに等しいダメージを追加で加えられる。

[H] クラス特徴：

ファイターのクラス特徴

鎧わぬ守り：鎧を着けていないとき、ACが【耐久】だけ上昇する。

激怒(2回/日)：君はボーナス・アクションとして激怒できる。激怒中は以下の利益を得る。

- ・筋力チェックと筋力セーブに優位を得る。
- ・筋力を用いた近接攻撃の際、ダメージ・ロールに+2。

グレートアックス：命中1d20+5 → ダメージ1d12+5

・[殴打]と[刺突]、[斬り]ダメージへの抵抗を得る。

激怒は、1分間持続する。気絶したり、君が敵意のあるクリーチャーに攻撃や彼らにダメージを与えることなくターンを終えたら、それ以前に終了する。また、ボーナス・アクションで終えることもできる。

激怒の使用回数は大休憩をとることで回復する。

危険感知：呪文や罠のような見ることのできる効果に対する【敏捷】セーブに有利を得る。この利益を得るためにには、キャラクターは盲目や聴覚喪失、不自由状態になっていてはいけない。

向う見ずな攻撃：自身のターンの最初の攻撃を“向う見ずな攻撃”でできる。そうした場合、そうした場合、そのターンの【筋力】を用いる近接攻撃に有利をつけられるが、キャラクターの次ターンまでキャラクターに対する攻撃ロールに有利がつく。

[I] 特技、その他の特徴：

特技は君の持つ特殊な能力を示す。

[J] 装備品：

君が持ち歩いている装備品を示す。

[K] 呪文：

君は呪文を使えない。

自分の手番(ターン)でできること

- 標準アクションを一つ：
 - ・武器で攻撃、・離脱移動 30ft、・マジック・アイテムを使用、・呪文を使う。
- 合計で30ftまでの移動：
 - ・起き上がる(15ft 分)
- 関連した雑多な行動を一つ：
 - ・今いるマスに伏せる、・ドアを開ける／閉める、・武器を抜く、・アイテムを拾う、・アイテムを手渡す
- アクションを要しない行動：
 - ・持っているアイテムを落とす、・話す
- ボーナス・アクション：
 - ・激怒を開始する/終える。

味方と組織：

キャラクターの背景物語：

